

# ステーションサービス LINE

No. 17

発行 2016.6.24

東日本旅客鉄道労働組合  
ステーションサービス協議会

申7号 2016年度夏季手当に関する申し入れ

昨年を大きく上回り、妥結

基本給の ※昨年1.95ヶ月

**2.34ヶ月 + 4万円** (2.56ヶ月分相当)

支給日 6月30日(木)以降、準備出来次第

契約社員 基本給月額額の0.6ヶ月分  
エリアエキスパート社員 80,000円

粘り強く、着実に労働条件向上を実現!! 

これまでの期末手当支給の推移

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
夏季手当	2.0ヶ月	1.75ヶ月	1.95ヶ月	<b>2.34ヶ月 + 40,000円</b>
年末手当	2.2ヶ月	2.2ヶ月	2.45ヶ月 + 40,000円	

JR東労組ステーションサービス協議会は、申7号「2016年度夏季手当に関する申し入れ」団体交渉を行い、交渉席上「期末手当（夏季・年末）は、業績に応じて組合員に還元する」会社回答を引き出しました。そして、過去最高益の2015年度の決算を日々職場で奮闘する組合員の努力として正しく評価し配分すること求め、粘り強く議論をしてきました。

本日会社から、組合員（社員）のモチベーション向上に向け「賃金制度改善に向けての議論を継続する」こと。また「福利厚生等の改善を目指していく」ことの回答を受け妥結しました。

**JR東労組に加入し、  
団結力を強化し更なる労働条件向上を勝ち取ろう!**